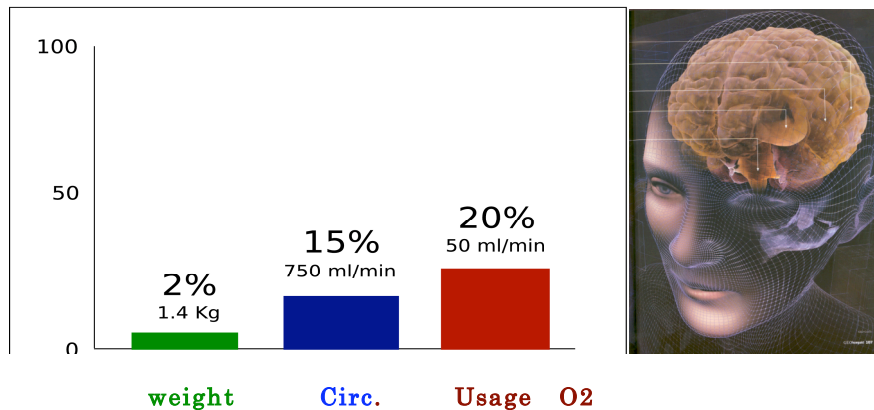


神経伝達物質 ～ 脳の情報伝達

～神経伝達物質不足の初期発見とその処置方法を見つける～

我々の脳の大きさは、全体重のわずか2%にすぎませんが全てにおいて最も重要な器官です。

このスーパーコンピュータである脳は 1000 億のニューロンがあり、体内で利用できる全酸素の 20%を使って、ニューロン同士で何百万もの接続を行っています。



脳の機能がうまくできるかどうかは、ニューロンがどれくらい良く互いと通信するかにかかっています。

1平方センチにつき5億存在するシナプスは、信号の伝送のために神経伝達物質を必要としています。

そのため、神経伝達物質が欠如すると、注意力、記憶力、集中力、物事を同時進行させる能力、場に応じて個性を出すなどの、主要な脳機能の変質につながってしまいます。

全身にとっての自然調節センターでもある『脳』は、まるでオーケストラの指揮者がメンバーを統括するように、全身の細胞と脳の接続、及びその接続を調整する働きを担っています。

各身体機能における問題の背景の、上位相である「神経伝達物質における障害」をみてゆく必要があるのは、一目瞭然です。多くの場合、働き過ぎなどのある特定の生活習慣による疲労などが、神経伝達物質の欠如の根本的原因になっていることがあります。こういったケースでは、神経伝達物質が過剰に使われ過ぎていたり、またはその逆で使われなさ過ぎていたりということが起こります。また他のケースでは、前駆物質が妨害されてしまい、神経伝達物質が少ししか生成されていないということもあります。

私達は、ホリスティックキネシオロジーという卓越した道具をもっていますので、何層にもかさなった原因や、隠れた問題を探し最良の治療方法を見つける手助けができます。私達が診てゆく神経伝達物質の中でも、最も重要なものはアセチルコリン、ギャバ、セロトニン、ドーパミンです。

* 【ドーパミン】：強さ

* 【アセチルコリン】：創造力を生み出す

* 【*GABA (ギャバ)】：安定性と自信

* 【セロトニン】：快活、陽気さ

思考の早さ、同時に多様な作業を並行的に行う能力、理解力、記憶力などの基本となるアセチルコリンを例にあげてみましょう。アセチルコリンは主に読むことなど知的な理解力に使われています。これらの活動が過剰になると、アセチルコリンが欠乏します。記憶機能の低下、読解力低下、動作が鈍くなる、などの症状が初期にみられます。

アセチルコリン生成が90%減少し不足が末期になってくると、アルツハイマー病の発症に至ります。

検査の方法としては、筋肉組織の末端運動神経を刺激した時のアセチルコリンの伝達反応を調べることです。もしもアセチルコリン不足の場合、筋肉収縮能力の低下現象がみられます。

検査方法は、10秒間左手を屈曲させた状態を保とうとしながら、右手で左手を伸展させようとしています。もしも10秒間左手を屈曲させたままでいられたら問題はありません。もしも筋肉がその状態に保持できなければ、アセチルコリン量の減少が疑われます。



Fig. 98. Muscle test for wrist extension.

アンプルを使ったり反射区を利用してキネロジータストを行い、さらに特別なムドラでこの問題を解決する治療方法を決定してゆきます。

もしも身体構造レベルでの問題であるとの結果が出た場合、アセチルコリン濃度の検査をしている間、頭頂のゾーンに注目する必要があります。厳密に TL (セラピーローカリゼーション) を行うことで、正確な AR テストの答えを得ることができます。

もしも生体化学物質レベルで問題があるとの結果が出た場合、アセチルコリン不足なのか、体内毒素の問題なのか、もしくは吸収不全症候群なのかを見極めなくてははいけません。

コリンは栄養素を通して吸収され腸内で生産される、アセチルコリンの前駆物質です。そのため腸の機能についてキネシオロジータストを行うことは、本当の原因を探すために必須です。

メリッサ、オルテガ、ぎんなん、ハイバジン A (MTC) など、フィットセラピー (植物療法) で使える様々なプロダクトが存在します。卵黄、レバー、肉類、穀類などの食品にコリンが豊富に含まれています。

結論として、私達は全ての細胞間におけるコミュニケーション環境に注目しなければならないことは、明らかです。機能が生活習慣や栄養摂取に大きく影響される「神経伝達物質」の伝達コミュニケーションがその真髄となります。私達は無意識的にアンバランスに焦点をあて症状を診てしまいがちですが、様々なテスト方法によってこの脳機能がパーフェクトに働く状態を保つために必要な方法を見つけることができます。

Raphael VAN ASSCHE Msc. D O

Frimbergergasse 6-8 1130 Wien Austria